

2024年8月9日

上場会社名 原田工業株式会社
コード番号 6904 URL <https://www.harada.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三宅 康晴

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 上條 洋一

TEL 03-3765-4321

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	11,179	4.0	683		655		335	83.5
2024年3月期第1四半期	10,750	11.8	23		180		2,030	

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 1,081百万円 (19.8%) 2024年3月期第1四半期 1,347百万円 (394.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	15.43	
2024年3月期第1四半期	93.38	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	37,781	12,668	33.5	582.43
2024年3月期	37,598	11,913	31.7	547.72

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 12,668百万円 2024年3月期 11,913百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		15.00	15.00
2025年3月期					
2025年3月期(予想)		0.00		7.50	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年3月期期末の内訳 普通配当7円50銭 特別配当7円50銭

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,000	7.7	300	52.0	100	68.8	50	98.0	2.30
通期	42,000	10.6	500	51.3	200	61.5	100	88.7	4.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	21,758,000 株	2024年3月期	21,758,000 株
期末自己株式数	2025年3月期1Q	7,268 株	2024年3月期	7,268 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	21,750,732 株	2024年3月期1Q	21,750,772 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結損益計算書に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、大幅な減速を回避し、緩やかながらも一定の成長を確保したものの、米欧の物価高の再燃、中国経済の失速、中東情勢のさらなる悪化等、経済の下振れリスクも数多く存在し、依然として先行きの不透明な状況となっております。

当社グループの属する自動車業界におきましては、前第1四半期連結累計期間に比べるとわずかに増産となった一方、コロナ禍以前の自動車生産台数を回復するまでには至っておらず、また材料費や労務費の高騰、輸送費の高止まりに加え、為替の影響等もあり、引き続き、大変厳しい事業環境となっております。

このような外部環境の変化及び足元の状況に鑑み、2023年度より、「各ビジネスの収益性改善」、「コスト構造改革」、「B/Sのスリム化による収益改善・財務体質改善」を強力に推進する「収益構造改革」に集中して取り組んでまいりました。

一方、中長期的な視点では、CASE（コネクテッド、自動運転、シェアリング、電動化）の進展等を含め、自動車業界を取り巻く環境は変化しております。このような環境の変化に鑑み、中長期経営の方向性として、目指す姿を「当社は、車載アンテナのトップ企業であり続けます。また、周辺事業を拡大していくことにより収益基盤を確立します。加えて、当社技術を活用し、新規事業分野を開拓します。」と定め、CASEとモビリティの多様化という二つの大きな社会的課題に対し、積極的に対応してまいります。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は、世界の自動車生産台数が前年同期比で増産となったことや、従前からの販売活動を強化・継続するとともに、車載アンテナ周辺領域における関連機器の製造・販売を強化し、加えて販売価格の適正化等に取り組んだ結果、111億79百万円（前年同期比4.0%増）となりました。利益面については、材料費の高騰や為替影響による原価率の上昇等により大変厳しい状況が続いておりますが、「収益構造改革」に集中して取り組んだ結果、営業利益は6億83百万円（前年同期は営業損失23百万円）となり、経常利益は6億55百万円（前年同期は経常損失1億80百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に計上した遊休資産の譲渡に伴う固定資産売却益が当期は発生していない他、法人税等の影響により3億35百万円（前年同期比83.5%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

①日本

日本市場における自動車生産台数は減少したものの、拡販活動等により、外部売上高は40億96百万円（前年同期比4.8%増）、セグメント間の内部売上高は5億29百万円（同57.5%増）、営業利益は4億45百万円（同675.8%増）となりました。

②アジア

自動車生産台数は中国市場では回復したものの、ASEAN市場での減少や為替の影響等により、外部売上高は18億20百万円（前年同期比9.8%減）、セグメント間の内部売上高は50億88百万円（同19.7%増）、営業利益は94百万円（前年同期は営業損失82百万円）となりました。

③北中米

北中米市場における自動車生産台数の回復や為替の影響等により、外部売上高は39億27百万円（前年同期比26.6%増）、セグメント間の内部売上高は20百万円（同193.6%増）、営業利益は3億34百万円（同374.3%増）となりました。

④欧州

欧州市場における自動車生産台数の減少や為替影響等により、外部売上高は13億35百万円（前年同期比22.4%減）、セグメント間の内部売上高は1億72百万円（同48.7%減）、営業損失は25百万円（前年同期は営業利益7百万円）となりました。

なお、セグメントの売上については外部顧客に対する売上高とセグメント間の内部売上高を記載しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は272億80百万円（前連結会計年度末273億93百万円）となり、1億12百万円減少いたしました。これは主に「現金及び預金」が2億63百万円増加したものの、「原材料及び貯蔵品」が2億22百万円、「商品及び製品」が1億28百万円減少したことによるものであります。固定資産は105億円（前連結会計年度末102億5百万円）となり、2億95百万円増加いたしました。これは主に「投資その他の資産」が1億63百万円、「有形固定資産」が1億41百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は377億81百万円（前連結会計年度末375億98百万円）となり、1億82百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は231億44百万円（前連結会計年度末237億20百万円）となり、5億76百万円減少いたしました。これは主に「短期借入金」が12億94百万円増加したものの、「未払法人税等」が8億91百万円、「支払手形及び買掛金」が6億62百万円、「電子記録債務」が1億93百万円減少したことによるものであります。固定負債は19億68百万円（前連結会計年度末19億63百万円）となり、4百万円増加いたしました。これは「その他」が7百万円減少したものの、「退職給付に係る負債」が11百万円増加したことによるものであります。この結果、負債合計は251億12百万円（前連結会計年度末256億84百万円）となり、5億72百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は126億68百万円（前連結会計年度末119億13百万円）となり、7億54百万円増加いたしました。これは主に「為替換算調整勘定」が7億33百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期通期の連結業績予想につきましては、2024年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,141,744	5,405,003
受取手形、売掛金及び契約資産	7,952,700	7,892,737
商品及び製品	6,058,584	5,930,407
仕掛品	691,625	858,405
原材料及び貯蔵品	6,397,081	6,174,579
その他	1,212,232	1,083,340
貸倒引当金	△60,806	△63,850
流動資産合計	27,393,161	27,280,623
固定資産		
有形固定資産	6,380,535	6,522,270
無形固定資産	97,829	88,712
投資その他の資産		
その他	3,738,158	3,901,798
貸倒引当金	△11,323	△12,067
投資その他の資産合計	3,726,835	3,889,730
固定資産合計	10,205,199	10,500,713
資産合計	37,598,361	37,781,336
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,784,855	2,122,417
電子記録債務	835,082	641,440
短期借入金	14,866,004	16,160,480
未払法人税等	1,671,099	779,545
賞与引当金	331,725	319,387
役員賞与引当金	—	6,000
その他	3,232,223	3,115,173
流動負債合計	23,720,989	23,144,444
固定負債		
退職給付に係る負債	554,119	565,987
その他	1,409,859	1,402,534
固定負債合計	1,963,978	1,968,522
負債合計	25,684,968	25,112,967
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,019,181	2,019,181
資本剰余金	1,859,981	1,859,981
利益剰余金	6,731,654	6,741,103
自己株式	△2,486	△2,486
株主資本合計	10,608,331	10,617,780
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	111,332	126,079
為替換算調整勘定	1,298,906	2,032,696
退職給付に係る調整累計額	△105,178	△108,187
その他の包括利益累計額合計	1,305,061	2,050,588
純資産合計	11,913,392	12,668,369
負債純資産合計	37,598,361	37,781,336

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	10,750,818	11,179,759
売上原価	8,918,131	8,732,698
売上総利益	1,832,686	2,447,061
販売費及び一般管理費	1,856,267	1,763,630
営業利益又は営業損失(△)	△23,580	683,431
営業外収益		
為替差益	—	51,348
その他	49,307	50,113
営業外収益合計	49,307	101,462
営業外費用		
支払利息	165,308	113,748
その他	41,311	15,622
営業外費用合計	206,619	129,371
経常利益又は経常損失(△)	△180,892	655,522
特別利益		
固定資産売却益	※ 3,380,350	88
特別利益合計	3,380,350	88
特別損失		
固定資産除却損	56	—
特別損失合計	56	—
税金等調整前四半期純利益	3,199,401	655,610
法人税、住民税及び事業税	1,242,753	393,109
法人税等調整額	△74,341	△73,209
法人税等合計	1,168,412	319,900
四半期純利益	2,030,989	335,710
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,030,989	335,710

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	2,030,989	335,710
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,447	14,746
為替換算調整勘定	△699,751	733,789
退職給付に係る調整額	△738	△3,008
その他の包括利益合計	△683,042	745,527
四半期包括利益	1,347,947	1,081,237
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,347,947	1,081,237
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書に関する注記)

※ 固定資産売却益

前第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

当社及び当社連結子会社所有の不動産等を譲渡したことによる固定資産売却益を特別利益に計上したものであります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産にかかる償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	326,514千円	345,280千円

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北中米	欧州	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	3,908,491	2,017,785	3,103,385	1,721,155	10,750,818	—	10,750,818
セグメント間の内部売上高又は振替高	336,454	4,251,551	6,980	335,358	4,930,345	△4,930,345	—
計	4,244,946	6,269,336	3,110,365	2,056,514	15,681,163	△4,930,345	10,750,818
セグメント利益又は損失(△)	57,362	△82,436	70,547	7,574	53,047	△76,628	△23,580

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△76,628千円は、セグメント間取引消去であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北中米	欧州	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	4,096,154	1,820,456	3,927,771	1,335,376	11,179,759	—	11,179,759
セグメント間の内部売上高又は振替高	529,934	5,088,228	20,490	172,081	5,810,735	△5,810,735	—
計	4,626,089	6,908,685	3,948,262	1,507,458	16,990,495	△5,810,735	11,179,759
セグメント利益又は損失(△)	445,025	94,463	334,583	△25,184	848,887	△165,456	683,431

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△165,456千円は、セグメント間取引消去であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。